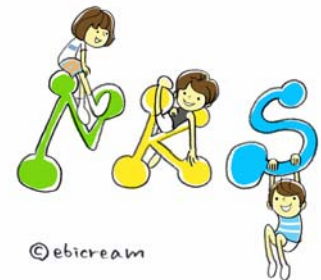


ピア・サポート・プログラム ってなに？

NPO法人教育臨床研究機構
(なかよしキッズ・ステーション)



いくつかのピア・サポート

- 「ピア・サポート」という言葉を使って、研究や実践を行っているグループは、複数存在します。そのため、明確な定義がないのが現状です。
- 類語もたくさん存在します。
例えば・・・「ピア・アンバサダー(同輩大使)、ピア・ファシリテーター(同輩ファシリテーター)、ピア・ヘルパー(同輩ヘルパー)、ピア・ヘルパー(同輩ヘルパー)、ピア・カウンセラー(同輩・カウンセラー)、ピア・サポート・ワーカー(同輩支援ワーカー)、ピア・ファシリテーター(同輩ファシリテーター)、ピア・チューター(同輩個別指導員)、ピア・アシスタント(同輩アシスタント)、ピア・エデュケーター(同輩教育者)(Cowie, 1996)」

なかよしキッズステーションの ピア・サポートとは？

マニュアル本

2006年4月図書文化社より出版



沿革

- 上智大学学習心理学研究室の「総合的学校精神保健プログラム開発研究」の一貫として、1999年度から実施。
- プロジェクト代表(中野良顯)と、学生スタッフ(大学院生、学部生、研究生ら)で構成。
- 2005年度までの7年間に、4つの公立中学校と、3つの小学校と連携して、実用的で有効な人間形成プログラムを開発。
- 2006年3月上智大学から独立。NPO法人教育臨床研究機構(なかよしキッズステーション)設立。
- 2006年度、教育臨床研究機構、千葉県「心の教育ー豊かな人間関係作り推進授業の開発」受託。

ピア・サポートとは？

- **ピア (peer)**

地位や、性質や、能力などが同等な仲間、同僚、同輩

- **サポート (support)**

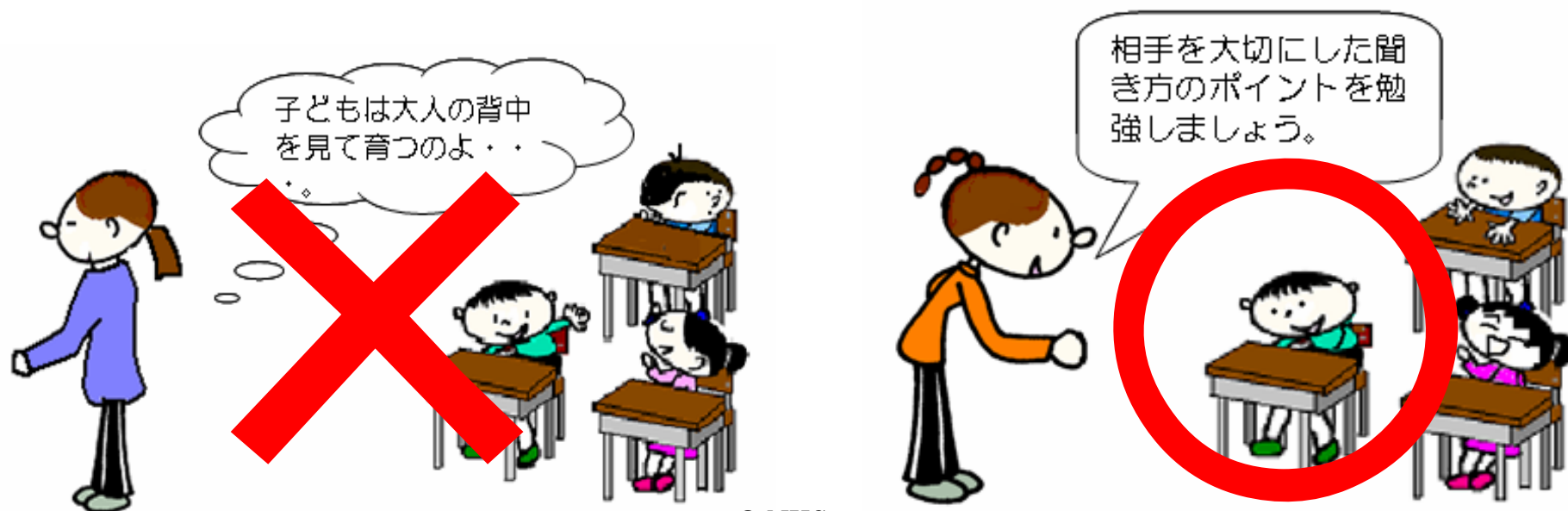
支えになる、慰める、勇気づける、励ます、助ける

- **ピア・サポート (peer support)**

子どもたち同士が支え合い、助け合うような関係を持つようになること

ピア・サポート・プログラムとは？

- 子どもたちの**個人的・社会的能力**を育てることによって、子どもたち同士が助け合い、支え合いながら、ともに伸びていけるようにすることを目的とした教育活動の1つ(中野, 2001)。
- 感化ではなく、**プログラム**によって豊かな人間性・**人間的能力**を意図的に育てる活動。



人間的能力とは？

自分を大切にする力

個人的能力 = 個人的スキルの集合

自己認識と自己開発のための能力

+

周りの人を大切にする力

社会的(仲間)能力 = 社会的・仲間スキルの集合

自分勝手ではなく、他人の意図や動機や感情を考慮に入れて、
適切にふるまう能力(Renshaw & Asher, 1982)。

ピア・サポートで教える 個人的能力と社会的能力の例

● 個人的能力(自分を大切にする)

感情のリテラシー

感情を突き止めラベルを貼る
感情を表現する など

自己認識

自分の独自性を肯定的に受け入れる
自分と対話する など

セルフ・コントロール

怒りや衝動をコントロールする など

自己学習能力

学習者としての自分に自信を持つ
学習を改善する など

キャリア開発能力

個性と教育と仕事との関係を理解する
情報に基づいてキャリアを決める など

健康促進維持能力

プラスの生活態度つくる
余暇を活用する など

● 社会的(仲間)能力

(周りの人を大切にする)

コミュニケーション(話し方・聞き方)

非言語的コミュニケーション・スキル
言語的コミュニケーション・スキル

対人的問題解決

自己主張する
折衝し妥協する
争いを解決する

対人関係形成能力

自己紹介する
初めての場所で、人に話しかける
仲よくなった人と、関係を維持する

これまでに行った授業のテーマの例

- 「私はだれ？」
- 「ドキドキワクワク...感情って何？」
- 「こんなときどんな感情？」
- 「怒りのメカニズムについて学ぼう！」
- 「どうやって決める?: 決め方のステップを学ぼう」
- 「可能性を探れ！」
- 「むずかしい問題にも立ち向かおう！」
- 「自己主張って何？」
- 「落ち着け！感情」
- 「思い込みは禁物！」
- 「クラスの仲間はどうな人？」
- 「めざせ名レポーター」
- 「みんなのルールを作ろう！」
- 「仲間について知ろう！」
- 「対人関係の不思議」
- 「上手に自己主張しよう」
- 「あの子と話すコツをマスターしよう」

もっと簡単に…

(子どもには、次のような言葉で教えます)

- **Peer**とは？

仲間・友だち

- **Support**とは？

助ける・支える

- **Peer Support** とは？

仲間や友だち同士が、お互いに
支え合い、助け合うこと

そして・・・

- **Peer Support の授業では**

仲間や友だち同士が、支え合い助け合っていくために必要な「個人的能力(自分を大切にすること)」と「社会的(仲間)能力(周りの人を大切にすること)」を、学習させていきます。

つまり・・・

- 本プログラムにおいては、先生方がピア・サポートの**授業を行い**、さらには、その授業で児童生徒に学習させたことを、日常生活の中でも、活用することができるようにするための**意識付け（意図的な取り組み）**をいいます。

典型的な1つの授業構成

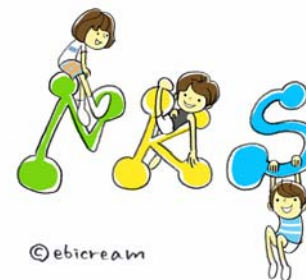
1. 復習と導入
2. 今日のテーマ・目標・流れの提示
3. 新しい情報の解説とモデル提示
4. 子どもの実習活動
5. まとめ
6. 振り返り用紙の記入
7. 次回の予告

*** 直接教授法モデルに基づく**

なかよしキッズステーションは、 何をしてくれるの？

- 教員・児童生徒のニーズ調査
- ニーズに合わせた授業案の開発
(先生方と協力して、授業案作りを行います)
- 授業の実施(子供たちに直接指導を行います)
- 授業の補助
- 授業参観による改善点の指導
- 講座の開催
- 校内研修の講師 など

お問い合わせ



- e-mail n-kids@nakano-lab.net
電話 03-3254-5077

* マニュアル本の販売は、なかよしキッズステーションでも行っています。少しだけ割り引きあります。